

## 2. 新妻英雄追悼特集

### 2-1 追悼特集に寄せて

今井 哲二



ありし日の新妻英雄さん  
(御子息様の提供による)

いつもの親しみをこめて「新妻君」と呼ばせていただきます。後述する山下君より貴兄の訃報を受け、しばし呆然とした。奥様が交通事故に遭われてから、お二人暮らしであった奥様の看護に時間を取られ、大好きな絵画の筆を執る余裕もなく、大分気落ちしておられる様子が心配であった。昨秋に入って、山下君を煩わせ様子を報せてほしいと頼み、多少の情報は入ったものの全容が把握できず大変気になっていた折も折である。

ささやかながらも“研究者としての側面”を伝える『新妻君を偲ぶ追悼集』を作りたいと思ったのは、彼の告別式（H.16.11.17）に臨み、彼の逝去を悼む幾つかの弔辞を聞き終えて、一抹の空しさを覚えたからである。彼が生涯をかけて闘った一側面は十分に語られ、彼は“これでいいんだよ”と満足していたのかもしれない。電電公社武蔵野通研において、私は彼の協力を得て少なからぬ研究実績を、私自身として、また当時の私の研究室としても残すことができた。にも拘らず、私はそれに応えるだけのことを成しえなかった。このことは、私の胸中で大きな“トゲ”として残り続けてきた。

また、彼は昭和20年代半ばからの学友でもある。戦後間もない頃の食うや食わずの空白の時代に、職場において共に数学・電磁気学を学び直した間柄でもある：詳しくは、『日本のエレクトロニクスの源流 - 電気試験所神代分室の記録 -』2001.3.25 工業調査会 発行 参照。

当時は電子管の時代であったが、終戦直後壊滅の状態にあった電話回線の復旧は一にかかって、通信用真空管の改良・高性能化にあった。私も直接的に通信管の長寿命化の研究に取り組み、彼は隣のグループで高性能化の研究に従事した仲でもあった。

新妻君の残した“研究者”としての足跡を称え、これを是非彼の霊前に捧げたいと思った。この想いに応えて、幸いにして彼の一年後輩である石井康博さん（現静大卒 工博）より貴重な一文を寄せて頂くことができた。心より感謝の意を表す。また彼の仕事を評価していた山下詔康さん（京大M了 理博）からは、古くて新しい結晶欠陥の研究に関し寄稿があった。

新妻君より直接卒業研究の指導を受けた本会会員の諸君からは、長短様々ではあるが、それぞれに心情をこめた追悼の詞を寄せて頂くことができた。これらを通し「新妻 英雄」の研究者として、さらには一人の人間としての全体像を知って頂ければ望外の喜びである。

本特集の計画に全面的に賛同され、故人の近影をお手紙に添えて御送り頂いた御子息、新妻成一様に厚く御礼申し上げます。また彼がインターネット上に載せた『新妻英雄 絵画展』のサイトを教えて頂き、本特集号の後半を飾ることが出来たのは何よりの幸いであった。晩年はプロの画家として活躍された彼の作品は、この世の雑念を一掃し、われわれの心の奥底に深い“癒し”を与えてくれる。

友よ、我等一同、今は亡き君の面影を偲び、遺徳を称え、深い敬慕の念を霊前に捧げる。

安んじて永遠の眠りにつかれんことを。

安んじて永遠の眠りにつかれんことを。



## 2 - 2 ご息様からのお手紙と新妻英雄さんのお写真

今井 哲二 先生

本日はお電話をいただき大変恐縮しております。父が生前、大変お世話になり、本当にありがとうございました。

また、先日は父の研究についても取りまとめていただき大変感謝しております。

実は私も、現在、農学系の技術を仕事としておりますので、父がどのような研究をしていたのか興味がありました。

エサキダイオードについて父が集中的に研究発表していたのが、ちょうど私が生まれる頃だということがわかり大変興味深く思いました。父は当然、幼い頃の私に研究内容を説明することもなかったので小さい頃の父の思い出は、政治活動をしていたことと絵を描いていたことが多かったような気がします。私が技術系に進む頃には研究内容の一部を説明してくれることもありましたが、あまり多くの話は聞くことができなかったため、父の研究者としての姿を私はあまり知りませんでした。そのため今回、今井先生にお取りまとめいただいた内容を拝見し、大変ありがたく思いました。

なお、本メールに父の写真を添付いたしました。最近撮影した写真にあまり良いものがなく、小さい写真から拡大したため、あまり写りがよくありませんが、よろしく願いいたします。

なお、父の絵の写真については、以下のHPからダウンロードしていただければと思います。

<http://homegage2.nifty.com/sniizuma/>

なお、このホームページは生前、父が作成したものを最近、再度アップロードしたものです。できる限り、本HPについては継続していくつもりです。

より鮮明な写真が必要な場合は、ご連絡ください。ただし、その場合、HPの中絵については現物がないため、別の写真になることもあります。

いろいろお取りまとめいただいているようで、本当にありがとうございます。

今年は大分、風邪が流行しているようです。どうぞお身体をご自愛ください。



新妻 成一

(幹事より：新妻成一氏の連絡先は幹事までお問合せ下さい。)